

企業の発展を願い 従業員の成長を願う その一步一步をアシストします

Step Up

2020年2月号 発行者：人事マネジメント研究所 進創アシスト 代表 鷹取敏昭 (人事コンサルタント, 社会保険労務士, 社会福祉士)
【無断転載・無断複製禁止】 携帯：090 3269 7712 E-mail：takatori@shinsou-assist.com

これだけは押さえておきたい！ 人事労務の最新情報

～弊社ブログに、下記情報のリンクを貼っています～
<http://shinsou-assist.blog.jp/>

**賃金等請求権の消滅時効の在り方についての報告書を取りまとめ、
「当分の間」は労基法の記録の保存期間に合わせて「3年間の消滅時効期間」～労政審労働条件分科会/厚労省**
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08740.html

「派遣先均等・均衡方式に関するQ&A」を公表/厚労省
<https://www.mhlw.go.jp/content/000581593.pdf>

「子の看護休暇・介護休暇の時間単位での取得に関するQ&A」/厚労省
<https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/000582081.pdf>

パワーハラスメント防止指針等を公表/厚労省
<https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/000584517.pdf>

2019年の「人手不足」関連倒産、過去最多 426件/東京商工リサーチ
https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20200109_01.html

働き方改革に取り組んでいる企業は60%/帝国データバンク
<https://www.tdb.co.jp/report/watching/press/p200106.html>

働き方改革とエンゲージメントを高める取り組みをセットで進めることが必要/経団連
<http://www.keidanren.or.jp/speech/kaiken/2019/1125.html>

上司を信頼する理由、トップは「部下の話真剣に聞く」/マンパワーグループ
<https://www.manpowergroup.jp/client/jinj/surveydata/20191127.html>

中小企業の黒字割合は56.2%、過去5年間で最低/東京商工会議所
<https://www.tokyo-cci.or.jp/page.jsp?id=1020890>

アルバイト時給、前年同月比40カ月連続で上回り、過去最高更新/ディップ
<https://www.baitoru.com/contents/list/pr/detail?id=2270>

大学1,2年生が将来不安に思うものは「就職活動」よりも、将来の「お金」や「結婚」/マイナビ
https://www.mynavi.jp/news/2020/01/post_22153.html

高齢者が安全で健康に働ける職場の実現に向けて取り組むべき事項を公表/厚労省
<https://www.mhlw.go.jp/content/11302000/000585319.pdf>

障がい者の育成支援制度の整備、進んでいるのは一部の企業/野村総合研究所とNRI みらい
https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/1st/2019/cc/1209_1

発達障がいのある人たちへの支援ポイント「虎の巻シリーズ」/札幌市
<https://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/hattatatu/toranomaki.html>

平日に受診できるように雇用者側が取り組むべきこと、「体調が悪いときは休みがとれる雰囲気を作り出す」が最多/内閣府
<https://survey.gov-online.go.jp/r01/r01-iry/Index.html>
(医療機関の選び方)
<https://survey.gov-online.go.jp/r01/r01-iry/2-1.html>

コミュニケーション能力が影響する仕事は「事務」「サービス」「医療・介護」/エン・ジャパン
<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2020/21098.html>

人事マネジメントの視点

■ お願いは2クッション+あっさり ■

ダメと言われると勝手な思い込み

「こんなことお願いして失礼にあたるのではないかな？」
「厚かましいと思われないかな？」
「誤解されないかな？」
「嫌われたらどうしよう！」
このように考えると、お願いも難しくなり、控えることになる。本当は頼みたいと言えない。

しかし、その想像は自分が勝手に想像していることが少なくない。以前、このコラムで書いた「認知のクセ」が働いていることが多いからだ。

マイナス転換して考える...「私はよく思われていないから OK してくれないだろう」

勝手フィルターを通す...「きっと相手は忙しいはず...」
読み過ぎで飛躍する...「私がこんなお願いをすると仲間外れにされてしまう」

少し極端に書いたが、これらに近いことを勝手に考えてしまっていないだろうか。

頼んでみると、案外簡単に「OK、いいよ」と言ってもらえたりする。ただ、相手の状況や状態、タイミングなどによって OK の確率は変わる。常に一緒にいれば相手の状況などはわかるが、そうでなければつい想像を膨らませてしまう。

しかし、考え“過ぎて”しまつては時間のムダ。

お願い前の考え方と2クッション

頼みごとが 100%通るとは限らない。ダメ元(ダメで元々)という言葉があるが、ダメかもしれないが、それでもいい。こちらの思いや状況だけでも理解してもらえればいいかな、と考えてみるとよい。

お願いするには、もちろん、それまでの関係性が大事。一方的にお願いするばかりではなく、普段から相手のお願いも OK して出来ることは努めておくこと。

かといって、出来ないことまで引き受けることはよくない。「いま、の事情があるから出来ないな。ごめんね」と出来ない理由とあわせて伝える。お互い負担を背負い過ぎない関係であれば、少し楽に頼めるようになる。

大切なことは、お互いの思いや状況を理解しあうこと。

そのためには、相手のことをまったく考えずにお願いするのはよくない。2クッションおくことをお勧めする。

まずは、自分で出来ることと出来ないこと(能力的なことだけではなく、役割的なものも含めて)を整理して、全部をお願いするのではなく、一部でも助けてもらいたいと考える。次に、年齢や立場の上下関係なく相手の素晴らしいところを2,3点具体的にあげてみる。

この2クッションおいてから、あっさり表現してみる。

他人との関係で疲れ気味の人への推薦書

『「気がつきすぎて疲れる」が驚くほどなくなる「繊細さん」の本』

武田友紀 著 飛鳥新社 ¥1,204+税

(「BOOK」データベースより)「まわりに機嫌悪い人がいるだけで緊張する」「相手が気を悪そうと思うと断れない」「疲れやすく、ストレスが体調に出やすい」そんな「繊細さん」たちから、「人間関係も仕事もラクになった!」と大評判。「HSP(とても敏感な人)専門カウンセラー」が教える初めての本!

“繊細に気づいてしまう”生まれつきの気質なのだから、鈍感になれるというのは無理なこと。そのことを理解した上で繊細さを活かしながら楽になる実践方法。他人との関係で疲れ気味の人にご参考に。

